

竹 中 育 英 会 奨 学 生 願 書 (留学生)

ふりがな			男・女	大学・大学院		写真貼付 (4×4.5cm) ※本人単身胸から上
氏 名				学部・課程		
				学科・研究科		
生年月日	西暦	年 月 日 (満 才)	専攻			
本 籍 地	※都道府県名のみ					
ふりがな						
現 住 所	(〒 -)					電話 携帯
	E-mail @					携帯 mail @
家族住所	(〒 -)					電話
学 歴 ・ 職 歴 等 (高等学校入学以降)						
高等学校		西暦	年	月入学	～ 西暦	年 月卒業
大 学		西暦	年	月入学	～ 西暦	年 月卒業
大 学 院		西暦	年	月入学	～ 西暦	年 月卒業
		西暦	年	月	～ 西暦	年 月
希望留学先 (第二希望まで)						
第一希望	大学・課程・専攻					
	大学所在国・地域					
	専 攻 分 野					
	研 究 テ ー マ					
	留 学 期 間					
	求められる語学力					
第二希望	大学・課程・専攻					
	大学所在国・地域					
	専 攻 分 野					
	研 究 テ ー マ					
	留 学 期 間					
	求められる語学力					
語 学 力	TOEFL iBT その他					

■今まで大学（大学院）で学んできたこと

■今後留学により研究したいと考えているテーマ・内容・計画

■将来の人生目標・進路

■発表の実績について**(1) 論文発表**

・テーマ ・共同執筆の場合全執筆者名 ・掲載紙（外国誌の場合は国名も） ・発表時期

(2) 学会発表

・テーマ ・学会名・開催地 ・発表の形式（口頭、ポスター、パネル等） ・発表時期

■知的所有権の申請・取得の実績

・申請内容 ・申請中または既取得の別 ・申請時期または取得時期

◆ 家 族 欄

(※注1 主たる家計支持者に○印 父母共働きの場合は両方に○印の事)

(※注2 本人と別居者に×印を記入の事)

家計支持者	同居別居	続柄	氏 名	年齢	職業・勤務先 / 在学校・学年	勤続年数	年収 (税込)
		父				年	千円
		母				年	千円
		本人					

父または母 死 別 (年 月) ・ 離 別 (年 月)

父または母・その他の親族(続柄)が障害者 等の場合 その年月 (年 月)

◆ 家計収入状況

(※注1 ①～⑥ 該当箇所に記入の事)

(※注2 給与所得者は源泉徴収票の写しを、その他の場合は確定申告書の写しを添付の事)

① 給与所得者 (税込年収)		② 商・工業 従事者		③ 農・林・水産業 従事者	
千円	収入・売上金額合計	千円	収入・売上金額合計	千円	千円
	所得金額(税込)	千円	所得金額(税込)	千円	千円
④ 自由業 ()		⑤その他 ()		⑥ 臨 時 所 得	
収入・売上金額合計	千円	収入・売上金額合計	千円	退職金・保険金・資産譲渡・山林所得	
所得金額(税込)	千円	所得金額(税込)	千円	その他 () 千円	

◆ 資 産 状 況

預 貯 金	千円	有価証券	千円	宅 地	m ²
農 地	ha.	山 林	ha	家 屋	m ²

◆ 志望者の留学先での1年間の費用について (※注 収入合計 = 支出合計 となるように記入の事)

収 入		支 出			
親 族 から	千円	大学納付金	千円	雑 費	千円
本会以外の奨学金 ()	千円	住居費	千円	その他 ()	千円
アルバイト ()	千円	生活費	千円	()	千円
定 職 ()	千円	渡航費	千円	()	千円
そ の 他 ()	千円	その他学費	千円		
収入合計	千円	教養娯楽費	千円	支出合計	千円
		保険費	千円		

財団法人 竹中育英会理事長 殿

平成 年 月 日

上記の通り記載事項に相違ありません。貴法人奨学金の給付を受けたく申請致します。

本人氏名 印

推 薦 書

氏 名	大学	学科	第	学年
	大学大学院 研究科	課程 専攻	第	学年

■研究について

■人物について

(推薦所見記入者： 役 職 氏 名 印)

上記の者は人物・学術ともに優秀・身体強健であって、且つ学資の支弁が困難でありますので、貴会の奨学生として適當の者と認め推薦致します。

平成 年 月 日

大学長

職印

財団法人 竹中育英会理事長 殿

※当推薦書は、指導担当または本人をよく知る先生から、できるだけ具体的かつ詳細に書いていただいて下さい。
複数枚にわたっても、あるいは別紙でもかまいません。